		· <mark>47 −</mark> 3 <mark>事務事業名</mark> 河川維持事業					<mark>細事務事業名</mark> 準用河川維持事業						公的関与 1 シート作成日						平成31年6月20日						
	課名		* *				<mark>/ープ</mark> 維持管理 <mark>担当課長名</mark>					伊藤仁史シート作成者名						中山義之							
PLAN	事.	業区分		○ 1 ソフト事業 ○ 3 整備署			事業	記の管理	理運	営	事業運営方法		☑ 1 j	直営			3 全部	邻委	託						
	争:	未凸	. ZJ.	〇 2 抗	を設の	建設	i Ž	0 4	経常的	的事務事業						争未迟	呂刀法		一部委託	E		4 補	助等		
				政策目標 2 快適で安全・安心なく					やとみ	とみ 実施計画 実施計画					事業の開始・終了										
	総	合計	画	施策項目 治水安全度の向上							○ 1該当			年度 ~ 平成 年度 ☑ 期間設定							没定:	なし			
				主要施策河川整備の促進								● 2 ∮	該		+⊟ +hn :	+	2711124								
	個別計画		·画	<u> </u>		<u> </u>									恨拠	去令等	河川法								
		事業の 目的		対象(誰を・何を)											意図(と	どういう状態にしたいのか)									
				準用河川					市民の生活に支障を及ぼさないよう、良好な状態に維持管理します。																
	事業の 内容			準用河川の除草及び浚渫をします。また、					、河川を整備す	河川を整備するために護岸工事を行います。															
		成果指標		指標名 準用河川改修の整備率										指標名											
	月里			指標設 定の考 準用河川改修の整備率 え方						単位	%	(0	指標設 定の考 え方							1	単 位				
	指		1	平成	29	年度	平月	戊 30 年	度	平成 ※ 年度	目標	平成	30 年度	2	平成	29 年度	平成	30 年度	平原	戊 ※	年度	目標平	-成(	30 年度	
	標			実績	94		実 績	94	目		目		04.4		実績		実績		目	\"/		B			
				目標	_		目標	*	標	*	標		94.1		目標		目標	*	標	*		目 標			
	予算費		目	会 計				一般会	計		款	8	土木費			項 3	河川費		E	1	河川	総務書	ŧ		
								平成	29	年度決算額				平成	30	年度決	算額		平月	戊	×	年度	予算:	額	
	直	国・場		是世支果	È					13,500 千F						千円						=	千円		
	接			也方債					千日						千円					千円					
	事			)他特定財源					千月	千円						千円						=	千円		
DO	業			一般財源					54,895 千日					648	千円						=	千円			
	費			†(A)					68,395 千日						千円						0 =				
					ᄵᄝᇔ				0.600 人					0.513				人							
	人作		止墹	員工数·	栓質					4,140 千F	9					3,540							0 =		
	(E	5)	臨時	職員工数	·経費			人		0 千F				人			千円		人				0 =		
	全体事		本事業費(A+B)							<b>72,535</b> 千F						4,188							0 =		

			チェック項目	一次評価				一次評価の説明					二次	評価	評価			
			市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施 主体があり、事業を廃止・休止しても影響は少ない。	0	はい		● いい	۱え	準用河川を適正に、管理する 必要があります。					はい	•	いいえ		
	必要性	2.	厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性がない。	0	はい		● いい	١Ž		0	はい	•	いいえ					
		3.	住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	0	はい		● いじ	۱え			0	はい	•	いいえ				
			住民ニーズの低下がみられる。または、近隣自治体と比較して ニーズを上回るサービスとなっている。	0	はい		<ul><li>● いい</li></ul>	۱え						はい		いいえ		
		1.	施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	0	はい		● いい	۱え	環境美化 ます。	化に、大き	な効	0	はい	•	いいえ			
	有効	2.	事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	0	はい		● いい	۱え	<b>6</b> 90			0	はい	•	いいえ			
C	性	3.	市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	0	はい		● いい	١え				0	はい	•	いいえ			
HEC		4.	事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	0	はい		● 「」	١え					0	はい	•	いいえ		
CK		1.	目標設定に対して進捗状況が劣っている。	0	目標	毎年委託業務により、予算の 範囲内で行っています。						○ 目標に比べて劣っている						
	達成度	2.	目標設定に対して成果があまり上がっていない。	•	あまり	)上がっ	っていない							● あまり上がっていない				
		3.	目標設定に対して概ね目標を達成している。	0	概ね	達成し	ている			0	○ 概ね達成している							
		4.	目標設定に対して十分に目標を達成している。	0	十分	達成している						○ 十分達成している						
	効率性	1.	効果に比べてコストが高い。	•	はい		O 1,1	۱え	コストの軽減を図り、市民生活 に影響が出ないように引き続き、				•	はい	0	いいえ		
		2.	他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	0	はい		● いじ	۱え	維持管理に努めます。				0	はい	•	いいえ		
		3.	予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	•	はい		O 111	۱え		•	はい	0	いいえ					
		4.	電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	0	はい		● いい	١え	1				0	はい	•	いいえ		
			一次評価						二次評価									
	電車右	西点	必要性 有効性 達成度 効率性 総合語	严価								効率!	生					
			4 4 2 2 B			0 :	4		4	2		2	į.	0 0	B	r t <del>ele</del>		
		後の	○ 拡大·充実   ◎ 現状維持   ○ 方法改善   ○ 民間委	<b>计等</b>			拡大・充		● 現状			方法改善	_	○ <b>民</b> 間	]委言	<del>详</del>		
	יוכל	句性	○ 縮小   ○ 統合/終期設定   ○ 廃止/休止			0	縮小		統合/終			廃止/休		<b>登</b>				
ACTION		面の 題	準用河川の早期整備が必要です。			二次評価での指摘事項(部長の総括意見) - 整備計画を樹立し、計画的な事業促進が必要です。												
	のた	解決 めの 計画	予算を確保し、計画的に未整備区間の整備促進を図ります。															
	備	考																